

自分の花を咲かせよう

第11号
令和3年7月12日(月)
文責：森田美貴子

自分と向き合うこと

今日の学年集会では、安井先生から夏休みの生活についてのお話がありました。また、私から皆さんに考えてほしいことも2つ話しました。その中で皆さんに伝えたいことは、自分の心と向き合うことです。

人はだれしも弱い部分があります。自分に甘いところもあります。いつも強い自分ではいられませんし、人をうらんだり、嫉妬したり、憎んだりすることだってあるでしょう。また、絶対に失敗しない人はいませんし、かといって悪いところばかりではありません。それは大人でも子どもでも、先生だって同じです。人はいろんな成功や失敗を繰り返す中で、より良い自分になるために考え、実行できる生き物です。皆さんはいま、まさに人との関わりの中で、適切な関係をつくるための学習をしている。つまり「がんばっている」最中です。これからも教科の学習とともに、適切な意志の伝え方や言葉の選び方、道徳的なふるまいを学習していきましょう。



保護者様へ

懇談にお越しくださり、ありがとうございました

大雨警報が発令され、ご自宅周辺の不安な状況に直面された方もあったと思います。このようなお忙しい中、後期懇談にお越しくださりありがとうございました。

あれよ、あれよと毎日が過ぎ、たった4か月ですが子どもたちの顔つきが変わり、中学生らしくなってきたなあと思う場面が多くなってきました。もちろん、まだまだ子どもらしい面もあり、ほほえましく思っています。中学校生活に慣れてきた半面、時にはクラスメイトとのかかわり方が雑になったり、授業の受け方にゆるみを感じたりする時期です。また、ご家庭では様々な悩みや、困りごとも時にはあるのではないのでしょうか。この中学生の間は、成長過程での子どもとの距離感や言動に、どのご家庭も大なり小なり悩まされるものです。短い時間でしたが情報を共有できたことを感謝いたします。

～夏休み中の県外との往来について～ 4月のお知らせ内容と変更はありません

【感染流行(嚴重)警戒地域との往来があった場合】

当該生徒は、自宅帰着の翌日を起算日として、7日間自宅待機をしてください。その間体調の変化がなければ登校の許可をします。感染拡大防止のため出席しなくてもよい日(出席停止)として扱い、欠席になりません。

※鳥取県が指定する「感染警戒地域」は毎日更新され、鳥取県のWEBサイトで確認いただけます。